

写真 5 6

## 23 愛南リポーターズ のCMが大賞を受賞

我がまち自慢を 30 秒 CM にして広く PR する「ふるさと CM 大賞えひめ」の審査会が、松山市総合コミュニティセンターで行われ、愛南リポーターズ制作の CM『なーしくんが工場長』が、最高賞のふるさと CM 大賞に選ばれました。審査会では、県内 20 自治体から応募のあった 25 作品を審査委員が審査し、参加団体の投票も加味されて入賞作品が決められました。

愛南リポーターズの作品では、愛南ゴールドの加工場でジュースなどの加工品を作る「なーしくん」の様子がコマ撮りアニメーションで描かれおり、その愛らしい内容と制作技術が高く評価されました。

大賞を受賞した CM『なーしくんが工場長』は、愛媛朝日テレビで年間 200 回放送されます。皆さんもお茶の時間で、「なーしくん」の奮闘ぶりをお楽しみください。

写真 4

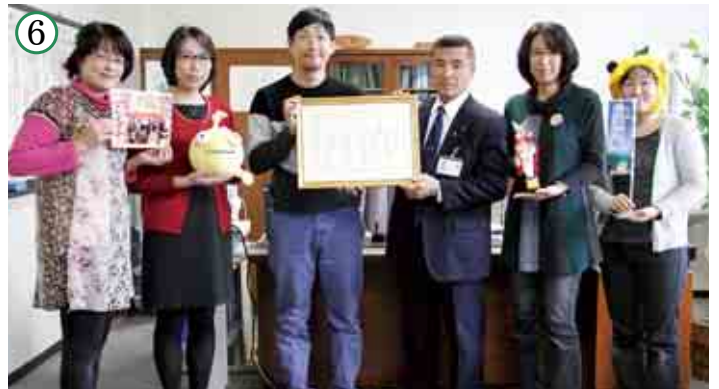
## 3~ 石垣の里 だんだん雑祭り

日本を代表する石垣文化の景観地である外泊地区の石垣の里で、いしがき守ろう会（吉田清一会長）と外泊地区が主催する「だんだん雑祭り」が開催されました。

主会場の広場のほか石垣の上や民家の玄関先には、出品者が手のひらサイズの石にそれぞれの思いを込めて描いた色鮮やかなめおとびなが約 300 点並べられ、訪れる人の心を和ませていました。

あんなにいいお祭りはないよ

TOWN PLANT



## 本日!海日和!! vol.41 「集団登校」



上へ下への大騒ぎ

4 月になるとピカピカの黄色い帽子をかぶった 1 年生が集団登校の列に加わるようになる。黄色は子どもの存在をドライバーに知らせ、交通事故を防ぐはたらきがあるそうだ。

たしかに黄色は海の中でもよく目立つ。中でもゴンズイ玉は特別だ。ゴンズイ玉というのは、1cm ~ 3cm ほどのゴンズイの子どもが集まって玉ようになったものである。大きさは様々だが 10cm ~ 20cm のものがよく見られる。何十匹、ときには何百匹ものゴンズイが、上になったり下になったりしながら 1 匹の生き物のように海底を移動していく。

ゴンズイは小さいときには毒が弱いので、群れになって身を守ると考えられている。鮮やかな黄色は、群れをより大きく見せる効果もあるのだろう。成長すると玉をつくることもなくなり、色もくすんでくる。黄色を卒業すると、ゴンズイもようやく一人前である。

(撮影地: 瀬ノ浜)

愛南サンゴを守る会 西尾知照



写真 1  
2/ 16 会場包む清らかな歌声

御荘文化センターで、合唱団コスモス（代表 山崎文子さん）主催による「愛南コーラスフェスティバル」が開催されました。

今年で8回目を迎えたコーラスフェスティバルには町内外から8団体が出演し、息の合った爽やかなハーモニーを会場いっぱいに響かせました。

写真 2  
2/ 21 てんとうむしの会が南海放送賞受賞

『広報あいなん』の点字翻訳や音声翻訳などのボランティア活動を行っている「てんとうむしの会」（代表 脇田加苗さん）が、福祉活動や社会貢献活動で特に著しい業績をあげたとして南海放送賞を受賞しました。

同会の現在の会員は11名で、毎月の広報誌の点訳や音訳のほか、点訳した小説を県視覚障福祉センターに寄贈したり、町内小中学校で点字教室を行ったりしています。

3月6日には会員の皆さんが清水町長を表敬訪問し、受賞の報告を行いました。

写真 3  
2/ 25 手作り木製ベンチを贈呈

愛南町商工会工業部会（小島豊久部会長）が、地域貢献活動の一環として手作りの木製ベンチ6台を製作し、町内小学校に寄贈しました。ベンチは杉製で、部会のメンバー6名が建設業や製造業という会員の技能を活かし、2か月ほどかけて完成させたものです。

城辺小学校で行われた贈呈式では、児童会役員4名がベンチを受け取り、「みんなで大事に使わせてもらいます」と、お礼の言葉を述べました。